【福島県富岡町】体験プログラムシート

自治体の概要 主な特色 PR ポイント	富岡町は、福島県浜通り地方の中央部に位置し、海と山が近接する豊かな自然環境を持つまちです。春の夜の森の桜並木に代表される、色彩豊かな四季と温かな人のつながりが息づくまちです。毎年多くの人が訪れる桜のトンネルは、町の象徴であり、帰還した住民や移住者をやさしく迎える景色となっています。また、４００年以上続く「麓山の火祭り（毎年８月１５日開催）」などの伝統文化が今も力強く受け継がれ、豊かな地域の精神文化を形づくっています。 ２０１１年の東日本大震災と原子力災害により全町避難を経験しましたが、その後、避難指示の段階的な解除とともにゼロからの復興・創生を目指す、未来志向のまちで、JR 常磐線や常磐自動車道により首都圏や県内主要都市とのアクセスも良く、新しい生活・仕事に挑戦しやすい環境が整いつつあります。 富岡町は基幹産業の農業を中心に、震災後は新しい産業や企業の誘致を積極的に進めており、未来産業の集積にも期待が高まっています。さらに近年は、ぶどう栽培やワインづくりへの挑戦が始まり、地元産米を使った地酒づくりなどとあわせ、富岡ならではの食と文化の発信も進んでいます。 ○ 富岡町の紹介 ・ 富岡町移住定住ポータルサイト 富岡町移住定住ガイドブック とみおカモン ・ （一社）富岡町観光協会 とみおかまちめぐり
アクセス方法	○ 電車 ：東京駅 ▸ 富岡駅（常磐線特急ひたちで約３時間乗り換えなし） ○ 車 ：三郷 IC ▸ 常磐富岡 IC（約２時間３０分） ○ 高速バス ：東京駅八重洲南口 ▸ 富岡営業所（約４時間３０分） ・ 新常磐交通（株）HP：https://www.joko.co.jp/express-bus/tokyo/
主な地域課題	○ 避難指示は大部分で解除（約９割）されているものの、町内居住人口が震災前と比べて非常に少ない。 ・ （H23）約１６，０００人 ▸ （R７）約２，７００人 ○ 産業の再開・新規事業の参入に対して働き手が不足している。 ・ 基幹産業である農業の持続可能性に通じる付加価値づくり ・ 原子力発電所関連企業に代わる新たな大規模雇用の受け皿づくり ○ 観光まちづくり ・ 事業再開や新規起業、新たな町づくりや公共施設の機能回復など、素材が整いつつある一方で、ふらっと遊びに来られた方に対する魅力ある情報提供の体制・環境づくりに着手できていない
受入時期	基本的には通年を通じて可能ですが、希望する体験などの季節をご検討いただき、相談しながら進めていきたい。

ワーケーション プログラム内容	【お仕事の拠点として】 ○ 富岡町サテライトオフィス とみおかワーキングベース コワーキングスペースなどのご利用 ●利用可能時期：通年　　●予約：オンラインでの予約が必要 ●通信環境：高速フリーWi-Fi 完備 ●参考：とみおかワーキングベース ※要望に応じて内部を案内することも可能です。 ○ 富岡町文化交流センター学びの森 会議室や屋内のイベント会場としてご利用いただけます ●利用可能時期：通年　　●予約： ●参考：「学びの森」利用時間／使用料｜富岡町 文化交流センター学びの森 【楽しむ・体験する】 ○ とみおかワイン葡萄畑ボランティア ●実施可能時期：通年　　●予約：事前予約が必要 ●費用：無料（視察の場合は別途確認が必要） ●参考：（一社）とみおかワインドメーヌ ○ 海釣り ●実施可能時期：通年　　●予約：事前予約が必要 ●費用：１万円前後/名（時期、種類によって変動あり） ●所用時間：５時間前後 ●参考：釣り船　長栄丸 さくら丸 ○ YONOMORI DENIM でのオリジナルグッズ制作 ○ とみサタ ●土曜日はまだまだ楽しみが少ない（お店が休みなど）ため、週末も楽しめるように生涯学習課が様々な講座を実施しています。（海水から塩づくりや迷惑植物である葛の繊維でコースターづくりなど） ●参考：生涯学習課 - 富岡町ホームページ 【学ぶ】 ○ 復興状況などの視察 ●実施可能時期：通年　　●予約：視察申請書のご提出が必要 ●所用時間：役場などでの資料のご説明３０分程度 ＋ 実地視察１時間程度 ●費用：無料 ●参考：富岡町ホームページ「富岡町の今」来て・見て・感じ・学ぶ視察 ○ とみおかアーカイブ・ミュージアム ● 複合災害を地域の歴史に位置づけることを目指した町立の博物館 ● 実施可能期間:通年 ● 予約:不要 ● 費用:無料 ● 参考:とみおかアーカイブ・ミュージアム

	○ 東京電力ホールディングス福島第一原子力発電所 視察 ※ただし、十分な期間前もって予約が必要です。 視察・座談会｜公表資料｜東京電力ホールディングス株式会社 ○ 東京電力廃炉資料館 ● 東京電力廃炉資料館ホームページ ○ 語り人 NPO 法人富岡町 3.11 を語る会 ● 富岡町 3.11 を語る会ホームページ ○ 環境省 特定廃棄物埋立情報館リプルンふくしま ● 特定廃棄物埋立情報館リプルンふくしま｜環境省 ○ 富岡産業団地の立地企業視察・訪問 ● 富岡産業団地立地企業一覧 - 富岡町ホームページ 【リフレッシュする・癒される】 ・ 農業体験（収穫や定植など作業は異なりますが通年可） ※産業振興課にて調整させていただきます。 ※ご要望に応じて農家視察も調整させていただきます ・ 屋内テニスコートを含めたスポーツ施設の利用（通年） ※事前申請が必要です。https://www.sakura-sc.org/facility.html ・ とみおか復興ロードレース（実施可能時期 10 月） ※エントリー期間 5 月中旬～ 7 月末 ・ サイクリング（通年） ※富岡町観光協会にて受付をお願いします。https://tomioka-tourism.com/20221004-2/ ・ チェアリング 【季節のイベント】 ・ 春の桜並木ウォーク＆写真撮影ツアー（実施可能時期 4 月） ・ 麓山の火祭り（実施可能時期 8 月） ・ 桜まつり ・ 夏まつり ・ 秋まつり
宿泊施設	富岡ホテル（常磐富岡 IC から車で約 7 ㎞。富岡駅から徒歩 1 分。）https://www.tomiokahotel.jp/ ホテル蓬人館（富岡駅から 3 ㎞）https://hojinkan.jp/tomioka/ ホテルひさご（常磐富岡 IC から車で約 7 ㎞。富岡駅から徒歩約 10 分。）https://www.hotelhisago.com/ ホテルオーシャンとみおか（富岡駅から徒歩約 8 分。）https://hotel-ocean-tomioka.jp/
主な対象事業者	クリエイター、IT、広告代理店、製造業、食関連企業、観光業、地域づくり NPO、行政職、大学研究室、スタートアップ、SDGs 関連企業、都市部の若者
受け入れ上限数	5 名程度

未就学児の子供の受入	【可】 ただし、避難指示区域（現在残っている区域としては帰還困難区域のみ）は、国・町の指針として 15 歳以下の立ち入りは認められません。
事業者に期待すること	○ 大前提として、富岡町は東日本大震災から品川区の皆様はじめ日本全国の数多くの方々の心温まるご支援のおかげで復旧の創成期を経て、ようやく「まちづくり」という通常の行政施策に着手できるようになって参りました。短期間都会の喧騒を離れ、心と体と頭を癒しながら、災害により一度無くしてしまったからこそ気付くことができた「住民や事業者の力」がまちづくりには欠かせないということなど、災害を我が事と捉えるきっかけとしていただけることが我々が最も期待したいことです。 ○ 上記大前提の他、まだまだ「主な地域課題」のとおり震災由来による課題がありますので、下記のようなことも可能な範囲で期待しております。 ① IT、コンサル業 ・地域課題（人口減少、防災 etc）に触れることで、それらを解決するための IT サービスやコンサルティングメニューの提案を望んでいます。 ② 製造業、SDGs 関連企業、大学研究室、スタートアップ ・ 福島イノベーション・コースト構想と連携し、ロボット、ドローン、再生可能エネルギーといった技術の実証実験のフィールドとして富岡町で検討いただきたいです。 ③ 食関連企業、観光業 ・ワーケーションで得た体験を基に復興ツアーや地域貢献ワーケーション等新しい商品企画を望んでいます。 ・農業、食の体験を通じて、富岡町産の安心安全な食材の仕入れ先を見つけ、自社のレストランや商品開発に活かして欲しいです。
その他 留意事項等	ワーケーション向けのパッケージなどがまだご準備できていないため、お打合せをしながら内容を検討していく方法を予定しております。